

特集

# 第42回島内一周駅伝

町政懇談会②

島トピックス

話題はここ！

すこやか news

教育委員会のとびら

情報ひろば

古代から中世（千年前）を旅する

輝け！畜産農家

女優業に憧れて！

喜界歌壇・戸籍の窓

写真で振り返る2007年

広 報

# きかい



No.486

# 12

平成19年  
(2007)



## 2007年師走 製糖の幕開け



操業期間中1日あたり16台がフル稼働でキビを積載し搬入する。

写真説明Ⅱ（ハーベスター  
刈り取り）

キビ価格の4倍程島の経済に波及効果を及ぼすと言われるサトウキビ産業。

12月10日、生和糖業がサトウキビ搬入を開始しました。同社は、今期（19・20年産）の原料処理量を6年ぶりに8万トンを超えると予想しています。

例年になく豊作が期待される中、農家は既に風雨とものともせず刈り取り作業に汗を流し、島の第一産業を支えています。

# 上嘉鉄A 大会2連覇達成!

## ゴール手前数百mで劇的な逆転優勝

第42回島内一周駅伝が11月18日、役場前を発着点に15区間、33.17キロで行われ、Aクラスでは上嘉鉄Aが赤連・池治との激しいトップ争いを制し1時間58分53秒で2年連続10度目の栄冠に輝き、Bブロックは坂嶺が2ブロック制導入後、2度目の優勝を果たした。

大会史上初の16チーム、240人が参加した今大会。中では上嘉鉄小学校創立130周年を記念し出場した上嘉鉄と湾体協、赤連・池治がそれぞれ1チームずつ増やし大会に華を添えた。

### 【序盤Ⅱ1区〜5区】

スタート10秒前のカウントダウン。緊迫した雰囲気の中午後1時、号砲が鳴り響き、小学生女子が一齐にスタート。



号砲とともに一齐にスタート

熱戦の火ぶたが切って落とされた。

1区は16人の選手が所狭しとポジションを争う。混成する集団を美代さつき（湾体協A）が抜け出し、区間賞の活躍で襷を繋ぐ。

2区で赤連・池治がトップに躍り出る。区間記録保持者の賀光哉（赤連・池治）が3人抜きの見せると梅龍飛（上嘉鉄A）、上梶伸太郎（坂嶺）、来龍平（湾体協A）が賀に続き、区間新記録を樹立する快挙を成し遂げた。

3区は郡駅伝大会出場候補

選手にもなっている藤崎由実（荒木）が、5位から2位までチームを押し上げる活躍を見せ、堂々の区間賞を獲得。トップは依然、赤連・池治がリードを守る。

4区は松本望（早町）が54歳とは思えない若々しい走り、区間賞を獲得。13位から10位までチームを引き上げる。上位を窺う上嘉鉄Aは梶原貴史が6位から2位まで追い上げる力走で、前を走る赤連・池治と3秒差まで縮めた。

5区中継所は35秒以内に6チームがひしめく大混戦。ここで抜け出したのは湾体協A。郡中学校女子駅伝大会などで活躍し、町女子駅伝界をリードする美代奈津実（湾A）が3位で襷を受け取ると、区間1位のタイムで赤連・池治と上嘉鉄Aをかわしトップに返り咲く。

### 【中盤Ⅱ6区〜10区】

6区は15区間中、距離が最



選手宣誓する安岡泰平選手（満川）

A）が区間賞を獲得し、上位を窺う。9区は安岡祥平（赤連・池治A）が制し、トップ上嘉鉄Aに1秒差と迫る。

10区は小学生男子。初遊太（赤連・池治A）が上嘉鉄Aをかわしトップ。湾体協Aの久保廉平も区間賞の走りでトップとの差を縮める。

### 【終盤Ⅱ11区〜15区】

終盤に入った11区。志戸桶から小野津へと向かうコースは、高低差がきつく、さらに向かい風と選手にとっては最も条件が厳しいコース。この区間を制したのは谷口亨（赤連・池治A）、2位上嘉鉄Aを56秒差に引き離す。

12区は上位の順位に変動はないものの、喜界高校陸上部の生田恭平（上嘉鉄A）が、区間賞の活躍で赤連・池治Aの差を縮める。

13区は唯一、一般女子が出場する区間。出場者の平均年齢26歳の女子アスリートが1キロのロードに挑む。

この区間を制したのは、2年連続区間賞の上島仁美（早町）、惜しくも自身が持つ区間記録の更新はならず。

30歳以上の青年が健脚を競う14区。依然安定した力を見

駅伝大会区間成績表

1区 小女 1.20km			
1位	美代 さつき	湾体協 A	4分08秒
2位	萩原 真貴子	赤連池治 B	4分13秒
3位	米 舞	志戸桶	4分21秒
2区 中男 2.80km			
1位	賀 光哉	赤連池治 A	※8分50秒
2位	梅 龍飛	上嘉鉄 A	※9分08秒
3位	上梶 伸太郎	坂嶺	※9分15秒
3区 高女 1.70km			
1位	藤崎 由実	荒木	5分59秒
2位	山元 由紀子	湾 C	6分21秒
3位	岩切 華子	坂嶺	6分24秒
4区 40男 1.78km			
1位	松本 望	早町	*6分13秒
2位	梶原 貴史	上嘉鉄 A	6分17秒
3位	上梶 久伸	坂嶺	6分40秒
5区 中女 1.60km			
1位	美代 奈津実	湾体協 A	5分20秒
2位	浦口 友華	湾体協 B	5分31秒
3位	園田 樹子	赤連池治 A	5分39秒
6区 一般男 3.83km			
1位	積山 寿久	坂嶺	12分48秒
2位	前島 将太	上嘉鉄 A	12分49秒
3位	山根 敦介	赤連池治 A	13分39秒
7区 中男 2.00km			
1位	三浦 大輝	赤連池治 A	6分42秒
2位	撰 靖志	湾体協 A	6分50秒
3位	廣 和樹	上嘉鉄 A	6分59秒
8区 高男 2.19km			
1位	富 裕太郎	湾体協 A	7分30秒
2位	石原 久弥	湾体協 B	7分35秒
3位	生島 常智	上嘉鉄 A	7分39秒
9区 中男 2.70km			
1位	安岡 祥平	赤連池治 A	9分08秒
2位	今村 圭貴	上嘉鉄 A	9分28秒
3位	久保 健太	荒木	9分34秒
10区 小男 1.40km			
1位	久保 廉平	湾体協 A	5分09秒
2位	田中 遼	湾 C	5分10秒
3位	吉沢 太郎	湾体協 B	5分17秒
11区 一般男 3.00km			
1位	谷口 亨	赤連池治 A	10分42秒
2位	夏目 淳一	坂嶺	11分32秒
3位	益田 雅之	上嘉鉄 A	11分38秒
12区 高男 3.56km			
1位	生田 恭平	上嘉鉄 A	12分00秒
2位	久保 圭輔	湾体協 A	12分01秒
3位	坂元 洸哉	志戸桶	12分02秒
13区 一般女 1.00km			
1位	上島 仁美	早町	3分32秒
2位	田中 明子	湾体協 A	3分35秒
3位	竹下 美幸	赤連池治 A	3分39秒
14区 30男 2.80km			
1位	澄田 直敏	上嘉鉄 A	9分55秒
2位	中島 興児	早町	10分00秒
3位	八木 敏文	赤連池治 A	10分24秒
15区 45男 1.64km			
1位	祝 義文	上嘉鉄 A	6分10秒
	林 文仁	湾体協 A	6分10秒
3位	福原 安成	荒木	6分16秒

※は区間新 \*は区間同

せる赤連・池治Aがトップ。だが、昨年、この区間で逆転優勝の立役者澄田直敏（上嘉鉄A）が今年も力走を見せ、トップとの47秒差を18秒差までに縮める。

よく駅伝は筋書きのないドラマと言われている。終盤も安定した力で快走する赤連・池治A、だが最終15区、ゴール手前数百メートル、ここでいよいよドラマは起きた。

この中継所でトップは池治A、上嘉鉄Aとの差は18秒、距離にして約数十メートル。必死で追い上げる祝義文（上嘉鉄A）。逃げる溝口智文（赤連・池治A）、徐々に差が縮まった。

しかし、昨年、ゴールテープを切った上嘉鉄Aの祝義文は、日々欠かすことのない10キロロードの練習で鍛え上げた健脚の選手で、ゴール手前僅か数百メートルの上り坂で赤連・池治Aをかわし、大歓声の中、ゴールに飛び込んだ。

2位は13秒差で赤連・池治A、3位に湾体協Aが入った。大会中、沿道に目を移すと各集落の方々が地区の誇りと名誉を擲に繋ぎ懸命の走りを見せる選手一人ひとりに熱い声援を送る姿や各中継所では渾身の力で走り抜いた選手を温かくねぎらう婦人会や役員、集落の皆さんの活躍も見られた。



総合順位およびタイム

- ①上嘉鉄A 1:58:53
- ②赤連・池治A 1:59:06
- ③湾体協A 2:00:41
- ④荒木 2:03:12
- ⑤湾C 2:05:44
- ⑥坂嶺 2:06:31
- ⑦早町 2:08:34
- ⑧志戸桶 2:08:48
- ⑨湾体協B 2:08:51
- ⑩赤連・池治B 2:11:01
- ⑪上嘉鉄B 2:12:05
- ⑫湾体協C 2:14:26
- ⑬滝川 2:15:57
- ⑭小野津 2:19:40
- ⑮上嘉鉄C 2:23:03
- ⑯阿伝 2:27:08

過去10年間の成績

	1位	2位	3位
H9	湾C	湾B	湾A
H10	湾A	荒木	上A
H11	湾C	上A	湾B
H12	湾B	上A	湾A
H13	上A	湾A	荒木
H14	上A	湾A	湾B
H15	湾B	上A	湾A
H16	上A	湾C	湾A
H17	湾B	上A	湾A
H18	上A	湾B	湾A

湾A=湾  
湾B=赤連・池治  
湾C=中里・羽里・川嶺・山田

# 町政懇談会②

前号に続き、町政懇談会での主な質疑・回答をお知らせいたします。

## ▽航路対策について

### 【質問】

**問** 日東商船株式会社が喜界町湾港・笠利町の宇宿漁港間の定期航路を開設すれば、奄美海運は赤字になり運航を中止するのではないかと。また、競合する航路には補助はないが、単独航路には補助はあるのか。

**答** 鹿児島・喜界・知名航路は「離島航路整備法」により国と県が一定の条件を満たした時に赤字補填補助対象としている。一定の条件については広報きかい「11月号」で説明してある。

**問** 名瀬港・湾港間の船の旅客運賃・航送運賃を安くすれば利用が活発となり利用促進につながるのではないかと。

**答** 旅客運賃・貨物自動車・乗用車航送運賃を安くすることにより今以上に物資の

協賛金を募つては。

**答** 役場職員による「喜界空港ターミナルビル建設推進庁舎内検討委員会」を立上げ、町として最小の経費で最大のサービスと将来の管理経費等を基本に協議した結果、喜界島の空の玄関口として、トイレが問題であると結論付け改修する案を提示し、改修に係る費用、概ね3千万から4千万を奄美航空株式会社に補助する案を示した。

**問** 鹿児島・喜界・知名航路は週5日であるが、鹿児島から日曜日の出航を要望できないか。

**答** 鹿児島・喜界・知名航路の鹿児島からの日曜日出航については関係団体と協議してみる。

**問** 鹿児島・喜界・知名航路の鹿児島からの日曜日出航については関係団体と協議してみる。

**問** 空港ターミナルビルを整備する理由は何か。

**答** 空港ターミナルビル整備計画は、航空機利用者・町民及び議会から整備するようにとの要請があった。

**問** 空港ターミナルビル整備は町民みんなで負担したらどうか。それと、空港ターミナルビル整備資金として「夏まつり」と同じように

協賛金を募つては。については資金のことでいろんな意見があり「第三セクター」方式となれば株式会社を設立して経理することとなるので、赤字が出た時の負担等を考慮すれば最善の策ではない。

## ▽喜界町国民健康保険診療所の現状について

**問** 診療所の存続は赤字解消の目的がつかなければいづかは決断しなければならぬか。

**答** 平成18年度の診療所の赤字額は7千8百万であったが、平成19年度の赤字見込み額は6千万ぐらいで止まりそうである、赤字解消として職員数も半分に減らし経営努力をしているところです。

**問** 診療所は必要ない、赤字補填金で島外病院診療のための旅費助成してはどうか。

**答** 診療所を閉鎖して赤字相当額で診察のための島外旅費及び医療費助成については考えて見るが現実的にはきびしい。

**問** 奄美のヘリポートの移転

等はないか。

**答** ヘリポートは現在名瀬港の埋立地に整備計画をしている。

**問** 診療所の運営を民間に移譲したらどうか。

**答** 診療所の民間移譲についても呼びかけはしている、また、このような方がおられたら多少の援助も考えていいのではないかと。

**問** 医師確保について「町民が必要としている診療科目の医師確保を考えるべき、他の病院の傘下に入るか防衛省に委託を考えたらどうか、診療所に島内出身者の医師を招聘する予定はないか」などがあつた。

**答** 医師確保についても関係各機関にお願いしたり、インターネットによる募集及び島内出身者等に呼びかけているが承諾までに至っていない。

**問** 現在診療所は入院患者を受け入れてないが、入院も受ける体制をとつてほしい。

**答** 赤字運営の見なおし等により職員の減、都会でも医

師不足が生じ、離島や僻地に来る医師が少なく医師との雇用契約により今の現状にある。

**問** 院外薬局に委託しないで診療所内で調剤すれば赤字解消につながるのでは。

**答** 今まで診療所内で調剤していた分は一般的な病気で、精神科の薬は高度な技術が必要で、その都度、鹿児島から専門の薬剤師を呼んで調合してもらっていた。近年、全国的に見ても院内処方をしているところは、薬価基準の違いから院外処方に切り替えている現状にある。

▽その他の質疑応答

**問** 子供たちの登校・下校時に車がきても除けず危険なことがある。

**答** 学校にも校長会・教頭会で注意喚起の指導をしている。

**問** 旧農協跡地は子供たちの遊べる公園にしてはどうか。

**答** 公園を造ると管理運営費が発生するのでこれも含めて検討していく。

**問** 過疎対策として、団塊の世代を郷土に帰すために、空家対策、土地提供及び研修を実施してはどうか。また、生活援助は考えられないか、町としてどのような対策をしているのか。

**答** 以前空家調査し、3百万円投資し風呂・トイレの改修をして10年間貸してもらえないか相談したことがあり現実問題として難しい状況である。また、水道料・電気料金に対する助成は現在住んでいる町民の理解を得なければならぬ。

**問** 教育委員会で子供たちに体験学習をしているが、昔の生態系が崩れているので以前の環境を取戻していくことはできないか。

**答** 10月に第3回子供議会を開催し、テーマとして「美しいふるさとを残す」ためにはどうすればよいかとして、各学校で話し合ってもらい、子供議会で議論を行った。また、第3日曜日に美化活動を実施している皆さんも率先して参加してもらいたい。

**問** 小野津漁港の公園整備で階段が出来たことにより台風時に高潮被害があったので防波堤を造ってほしい。

**答** 町としては、温暖化で自然災害が多発しており町単独で出来る事業費でないため国・県とも相談しながら大規模の災害が発生しているところから優先していく。

**問** 少子化問題に町としてどのような取組をしているか。

**答** 妊婦者に対して診察のための交通費6回助成している。

**答** 平成20年度から保育所が民営化され時間外保育が可能になってくる。

**問** 農産加工センターにおいてゴマの製油はできないか。

**答** 特産品加工として「農産加工センター」は設置したが、ゴマ製油等の企業的なものは民間が起業するほうがいいのではないか。

**問** 畑地灌漑排水事業の恩恵は畑総事業をしたところに還元するべきではないか。

**答** 荒木地区は畑灌漑事業は2候補であったが湾当頭地区になった、これからも畑灌漑事業は県営事業で実施しており順次整備していく。

**問** 荒木グラウンドは野球等の需用が高いので便所の設置をしてもらいたい。

**答** 集落が維持管理する条件で集落からの要望があることを望む。

**問** 燃料高騰により学校給食を停止するところも出ているが、本町はどうか。

**答** 本町はこのよう事は無い、また、給食代金の未納も現在は無い。

**問** 農道で縦線は舗装してあるが横線は未舗装となっているので少しずつでも舗装できないか。また、運送業者も道路を利用するので負担金の徴収はできないか。

**答** 畑総事業では道路流出の恐れがあるため縦線だけ舗装してあるが、当初横線は畑灌漑事業でする予定であったが国・県の財政が厳しくなりおもむろに整備していくこととなっている。なお、緊急を要する場所は補修していく。

会場別参加者

会場	男	女	合計
湾	15	13	28
中里	17	18	35
赤連	10	7	17
坂嶺	15	7	22
大朝戸	11	17	28
志戸桶	16	14	30
前金久	13	5	18
羽里	15	16	31
島中	7	5	12
荒木	16	0	16
早町	19	10	29
阿伝	15	1	16
手久津久	15	7	22
先山	8	6	14
上嘉鉄	26	9	35
計	218	135	353

学校給食に島クネイハーが初登場！



地元で生産した食材を地元で消費する「地産地消」の取り組みが学校給食の現場でも広がりを見せている中、10月30日には各小・中学校の給食で島クネイハーが初登場しました。子供たちには「酸っぱいけどサツパリしていて美味し〜」と反応は上々でした。

今回、調達された島クネイハーは1155個、85<sup>kg</sup>。一挙にこれだけの柑橘を仕入れるのに苦労もあったようですが、今回はスーパーが直に栽培農家へ依頼し、この量が確保できたといえます。

この日の給食には産業振興課の土地義隆さんが湾小学校へ訪問し、ガンや血糖値を抑制する成分『ポリメトキシフラボノイド』を多く含む在来みかんの機能性や島クネイハーの栽培の歴史などを詳しく説明しました。

また、在来のみかん木に穴をあけて大きな被害を及ぼす『ゴマダラカミキリムシ』やカンキツクリーニング病の蔓延防止策など、みかん木の存在が危惧されている厳しい現状にも触れ、先祖から受け継がれてきた宝の木、在来ミカン木の保護意識への高揚も図りました。

これまでの学校給食では、薬草と知られるハンダマ（和名は水前寺菜）やソラマメ、白ゴマ、タンカンなどを地元食材として使用したことがあります。しかし、町給食センターの担当者は「価格や形状などが優先され、食材によっては調達するのも容易ではない」と現状を語ります。

湾小・栄養教諭の住吉香絵さんは地元の農業振興も期待できることから、「地元の特産品が何なのか知らない子も多い。給食を通じて郷土の味や農家の苦労などを伝えたい」と導入の理由を話します。

様々な効果を期待し、試行錯誤されている地産地消ですが、給食センターでは「現場には課題も多いが、今後は行政や学校、農家などが協力し、地産地消を支える仕組みを作っていければ」と期待しています。

先進地視察は喜界島  
〜沖縄県の視察団〜



カンキツクリーニング病が蔓延し、その被害が拡大している沖縄県。その駆除には先進地視察での情報が打開策の一つとして11月16日、沖縄県の病害虫防除技術センターの職員2人が本町を訪れ、大島支庁特殊病害虫係や産業振興課の担当者から直接現状を聞きました。

喜界島は国が指定する緊急防除地区になっており、世界でも例がないとされています。視察は、大朝戸集落の周辺を中心に行われ、防除後の樹木の成育調査や集落民の協力体制などを聞き取り、沖縄の担当者は熱心にメモを取っていました。

沖縄の現状は、「蔓延を防止する策として庭木の伐採等を依頼するが、病害虫の認識が薄いためなかなか同意が得ら

れない」などと話し、「喜界島は町を挙げて取り組んでいる姿勢に感銘を受ける」と感想を述べました。

また、蔓延を防止するためには鹿児島県と沖縄県の両県が、情報交換や担当者レベルでの交流を深め、「共に完全根絶を目指していきたい」と今後の姿勢を示しました。

全国地下水サミット2007

〜喜界島大会〜

「ごんご礁の島の水と命」をテーマに、地下水の大切さや水環境を考える全国地下水サミット2007・喜界島大会（喜界町・同実行委員会主催）が11月13日、町コミュニティセンターで開催され、農林水産省九州農政局や沖縄県宮古島市、千葉市川市、愛知県犬山市、岐阜県御嵩町の市町長、鹿児島大学の羽井和朗教授ら約300人が参加しました。翌14日は視察を行いました。

冒頭、挨拶に立った加藤啓雄町長は「地下ダム事業の完成により、農畜産物の生産が安定し、農業立島としての可能性は広がった。近年、大気汚染など環境に関する関心が高まっている。水資源の確保と保全の大切さを全国に発信したい」とあいさつし写真。羽井教授は「生命を育む水



資源と水環境」と題して、講演しました。講演では「農畜産物の穀物などを作るには大量の水が必要とし、日本は間接的に他国の水を消費している」と述べ、水は地球規模の問題で一人ひとりの身近な問題と指摘。海外での水資源の有効活用の実例をもとに経済や環境と調和をとりながら有効的に持続可能な水の活用方法を語りました。

首長サミットは水土里ネットワーク鹿児島市の井尻吉門相談役・同サミット実行委員長をコーディネートした加藤啓雄町長、加藤正部長（千葉県市川市）、伊志嶺亮市長（沖縄県宮古島）、田中志典市長（愛知県犬山市）、渡辺公夫町長（岐阜県御嵩町）がパネリストとして登壇。各地域の地下水を含む課題や取り組みを示しながら、水資源保全は自治体だけの条例だけでは守れないとして、国に基本法整備を強く求める意見が



相次ぎました。最後に加藤町長が来場者の前で地下水保全の重要課題を掲げた宣言文を読み上げました。

**一手間が将来の展望を示す!**

生産量日本一を誇る本町の白ゴマをさらに品質を高めていこうと「ゴマ栽培者研修会」(産業振興課主催)が11月17日、町コミュニティセンターであり、栽培農家や関係者ら約100人が参加しました。栽培農家らは一手間かけた栽培方法の取り組みに向け、理解を深めました。

冒頭の挨拶に立った藤本安満副町長が「どうすれば品質の良い白ゴマが栽培できるのか、この研修を通じて学んで欲しい」と高品質栽培に向けての意識を促しました。

続いて、大阪に本社がある株式会社和田萬の和田泰三社長が「全国で流通している白ごまの三分の一は喜界島産で

す。このことから量といふのはある程度目標に達しているが、今後はさらに品質を高め、喜界島産・白ごまとしてのブランド化を確立していく必要がある」と提唱しました。

また、「地元産のゴマ栽培を育成し、喜界町の特産品として全国区に進出する」と題し、同社のゴマ栽培指導員・松岡義仁さんが講演を行い、喜界島産・白ごまのブランド化戦略に触れました。

松岡さんは「世界のゴマ産地ではゴマ畑もバイオエタノールの原料となる穀物畑に転換が進み、ゴマの栽培面積が減少しつつあります。また、経済成長を続ける中国の消費が莫大である。年間10万ト輸出していた中国が富裕層の増加とともに30万トの国内消費不足が生じ輸出国から一変、輸入国へと大きく変貌している」と述べ、これらの要因でゴマの国際相場が高騰しているのも事実」と裏付け、「世界的に見てもゴマ不足が現況にある」と国際情勢を説明しました。

一方、国内情勢は2006年農林水産省の推計で年間16万トが日本で消費され、このうち国産は160ト、わずか千分の一の割合でしかないです。全体の消費は50%が搾

油用、残りの50%が食品に使われています。

国内の有名百貨店や健康食品メーカーなどに大きく引き合いを受けている喜界島産のゴマだが、「どれも喜界島産として表示がされていないのが現状にあります。これをどう喜界島産として表示していくかが今後の大きな命題であり、ブランド化を推進していく第一歩」と語ります。

さらに、ブランド化するには「品質の向上が最も最優先されるべきで、このことに全く背を向けてはならない」と指摘。量は毎年60ト以上喜界島で栽培され、国内最大の産地として知られてはいるが、「あとは収穫したゴマに一手間かけて品質を磨き込んでいくことが大切で、量さえ確保してお金になるという考えはもう終わったところも認識して欲しい」と今後の取り組みに期待しました。

最後に「質の高いゴマを生産するには大きく分けて2つある」と話す。一点目が「乾燥中の雨水の防止」。「これは乾燥中の雨水の防止はサヤが開いた状態で雨粒が入ると雨粒がレンズ効果になって、ゴマの表面が焦げた状態になり、茶色いゴマができたりねずみ色のゴマになったり色

目の品質の低下を招く」と説明しました。

2点目は「粒を落とした後の天日干しの徹底」。「本土でもそんなに乾燥させたら目方が減るだろうとよく言われるが白ごまは55%が油分で残りのはたんばく質とセルロース(皮)。いくら天日干してもその目方は減らない」と話します。逆に強い日差しで天日干しされたゴマは熟成され、非常に強いゴマになるといいます。天日干しは陽が強い日に1日。その後、唐箕を3回かけた後、もう一度天日干しをすると白く輝くゴマになり「この一手間を徹底してほしい」と締めました。

その後の質疑では、口をそろえて価格の問題に集中しました。この問題に松岡さんは「価格が安定しないと栽培意欲も低下するだろう。しかし、価格の安定は最優先されるが継続的な買い付けはしていきたい。価格の高騰を促すと国内の市場が成熟していないのでその部分を考えて価格を平均的に持ってきている」と語り、今後は「さらにゴマの品質を上げ、喜界島の白ゴマが最高だと言うことで本土のあらゆる業者(メーカー)が入り込んできて、一緒に競合して販売していくのが最終的に

は素晴らしい形になるだろう」と展望を示しました。

**しめやかに戦没者慰霊祭**

喜界町戦没者追悼式が11月20日、自然休養村管理センターであり、遺族や関係者約160人が参列しました。また、東京からはるばる訪れた東京喜界会会長の英辰次郎さんと同顧問の西榮四郎さんも同席。日清、日露、太平洋戦争で没した867柱の御霊に哀悼の意を捧げました。

加藤啓雄町長が「世界各地で戦争や紛争が絶えない。私たちは、悲惨な戦争体験を風化させることなく後世に語り継いでいく」と哀悼の言葉を捧げました。

乾和夫町議会議長、生禎藏町遺族会会長、依光道洋自衛隊喜界島通信所所長、英辰次郎東京喜界会会長がそれぞれ追悼の言葉を述べました。



## 島唄を後世に唄い継ぐ／第一回喜界町島唄大会

「わたしたちで、島の心『島唄』を守り、唄いつづけよう」をスローガンに第1回喜界町島唄大会が11月11日、町中央公民館であり、2部門4クラスに19人が出場。自慢の地声を競い、島唄の継承にも意を注ぎました。

大会は「先人が日常生活の中で唄い伝えてきた島唄を後世に唄いつぎ、本町の島唄伝承の底辺拡大を目的に、初めて開催されました。大会出場経験者と同未経験者の2部門4クラスに小学1年生から20歳代が出場。個人が選ぶ自由曲制を取り入れ、さらにマイクなしで島唄の原点「歌掛け」に近い形で行いました。一曲一曲磨きをかけた歌声と節回しが披露され、会場は哀調あふれる旋律が流れる中、観客からは大きな拍手が送られていました。

また、大会の合間には吾妻流藤豊会の豊田香穂子(54歳=荒木)が舞踊「奄美三美女伝」をオープニングで飾り、さらに黒田美奈子(75歳=湾)が「島ユミタで語る昭和10年代の小学生時代」と題し、講演を行い戦時中の自らの少女期の体験を絶妙な島口で語り、会場を笑いの渦に誘いました。



大会成績は次のとおり(敬称略)  
大会出場未経験者(小学生)

	低学年の部	高学年の部
最優秀賞	柳 美羽	秋田 京香
優秀賞	徳 姫佳	原田 あづさ
奨励賞	辰己 義也	増田 愛美

大会出場経験者

	少年の部	高校・青年の部
最優秀賞	川畑 奈々	川畑 さおり
優秀賞	界 眞子	鍋倉 晴菜
奨励賞	上田 昂の	岡 美里

## 第二中がダブルの栄冠／英語暗誦・国語弁論大会

第30回中学校英語暗誦・国語弁論大会(喜界町教育委員会・喜界町国語英語部会主催)が11月13日、早町中学校であり、国語弁論の部で第二中学校3年の本田朋子さん、英語暗誦の部で同じく第二中学校年の兼田文音さんが最優秀賞に輝き選ばれました。



国語弁論と英語暗誦の部に各中学校から2人ずつの12人が登壇、それぞれの思いを訴えました。弁論の部で最優秀賞に選ばれた本田さんは「未来への願い」と題して、弁論。切実と訴える祖父母の戦争体験を教訓に、平和恒久へと進むべく日本の将来の姿を力強く訴え、栄冠に輝きました。

英語暗誦の課題文は「Red Demon and Blue Demon(赤いデーモンと青いデーモン)」。抜群の技術(発音・アクセント)と表現力で兼田さんが栄冠を手に入れました。

2人は12月13日、徳之島町文化会館で行われる大島地区大会に出場します。

## スポーツフェスタ IN 早町 2007 が開催



スポーツフェスタ IN 早町 2007(喜界町商工会青年部主催)が12月2日、塩道長浜公園であり、各小学校で構成した19チーム175人が参加し、ドッジボール競技に熱戦を繰り広げました。

大会は青少年・一般が一堂に集い、スポーツを通して相互の親睦を深めるとともに地域の振興と体育の向上を図る目的で開催され、今年で2回目。

この日はドッジボールの他にアトラクションや餅つき大会にと趣向を凝らしたイベントを満喫しました。また、餅つき大会で得た、益金を青少年活動に役立てて欲しいと12月10日に、町教育委員会に寄贈しました。

ドッジボールの結果は以下のとおり

優勝=横ちゃんファイターズ(湾小)



喜界町アリモドキゾウムシ防除対策協議会が主催する「平成19年度アリモドキゾウムシ根絶 標語・ポスターコンクール」が今年も開催され、湾小学校6年の樋口健人さんと坂嶺小学校5年の盛山円香さんが最優秀賞を受賞しました。

このコンクールは、「アリモドキゾウムシの根絶を呼びかける標語やポスターを制作し、子供から大人までアリモドキゾウムシの根絶の必要性について認識を深めるため」に開催され、町内の各小・中学校の標語352作、ポスター165作の応募から選ばれたものです。



# 話題はここ！

## 地域とともに迎えた上嘉鉄小学校創立 130 周年記念

上嘉鉄小学校（登山典壽校長・児童 38 人）の 130 周年記念式典・祝賀会が 11 月 7 日、同校体育館であった。式典には、加藤啓雄町長や晴永清道教育長、梶原貴史 PTA 会長はじめ卒業生・在校児童、住民ら約 300 人が出席。一世紀を越える歴史の変遷を振り返るとともに、同校のさらなる発展を祈念しました。

また、子供たちによる環境問題をテーマにした学習発表会や会場を地区センターに移して、祝賀会も行われ、各集落の演芸や同校区の青年団による寸劇「禁じられた方言」を上演するなど、終日多彩な行事が繰り広げられました。

来賓の加藤啓雄町長、晴永清道教育長は「上嘉鉄小学校が 130 周年を迎え、このような整った教育設備で学習などができるのも多くの方々の善意と励ましのおかげであることを忘れず、また立派な先輩たちが築いた伝統ある校風をしっかりと受け継ぎ、校訓にもあるように、強く・明るく・たくましくの精神でこれから訪れるであろう大海の荒波を乗り越え、夢と希望をもって、未来へはばたいしてほしい」と激励の祝辞を述べました。

続いて児童を代表して富知紗都さん（6 年）が『嘉手浦魂』をしっかりと引き継いでいきたい」とあいさつしました。

また、交通安全や環境美化、健全育成、伝統文化伝承に貢献のあった太田清一さんら 8 人に感謝状を贈りました。

記念講演では町教委・藤岡幸雄教育委員長が「やればできる～一生懸命・一生感動・一生青春～」と題した講演を行いました。

藤岡さんは「何事も一生懸命努力することで感動が生まれ、そして心も体も健康で、いつも元気でいつまでも青春をおくれる」と夢や目標を持って努力することの大切さを語りました。

また、午後 6 時からは地区センターで、賑々しく祝賀会が進められ、同校区 6 集落のダンスや舞踊などが披露され、中でも注目を集めた青年団の寸劇は、観客を笑いの渦に巻き込みました。

多くの校区民らで会場を埋め尽くす



式辞「登山 典壽校長」



児童代表「富知紗都さん」



祝賀会



- 表彰者は以下のとおり（敬称略）
- ▽交通安全部門 太田清一
  - ▽環境美化部門 峰山恵一
  - ▽健全育成部門 吉 勇
  - 大友広只
  - 幸得進也
  - 盛康子
  - ▽伝統文化継承部門 生島常範
  - 佐野茂雄
  - ※島内・島外からの募金で校旗・体育館の幕・鍛帳・演台・階段・放送設備などが新調された。



## 町内 13 校が熱演／小・中・高音楽発表会

平成 19 年度小・中・高音楽発表会が 11 月 22 日、町総合体育館で開催されました。

今回は、町内の児童・生徒約 450 人が参加。滝川小学校全校児童の「スマイル・アゲイン」皮切りに、各学校の特色を生かしたすばらしい演奏を披露し、応援に訪れた保護者らは、各学校の発表が終わる度に大きな拍手を送っていました。

また、前日のリハーサルでは鹿児島大学教育学部の日吉吉武准教授も駆け付け指導をしてくださいました。

## ひろげるなインフルエンザ ひろげよう咳エチケット

今年も例年よりも早く、インフルエンザの流行が始まっていると、全国ニュース等ではさかんに報道されています。

インフルエンザはただの風邪ではありません。インフルエンザの主な症状は●38度以上の急な発熱●悪寒●ひどい関節痛や筋肉痛●などです。ただ、高齢者の場合は、熱がそれほど高くないなど、自覚症状が出にくい事もあります。また、抵抗力の弱い高齢者では、肺炎などの合併症を引き起こすことも多くあります。体調の変化には気をつけ、早めの受診を心がけましょう。

### ★その解熱剤は大丈夫？

インフルエンザに罹っているときには避けなければならぬ解熱剤があります。特に幼児では、アスピリンやジクロフェナクナトリウム製剤といった解熱剤は、ライ症候群（脳の炎症や腫れ、肝臓の変性を引き起こす命に関わる病気）のひきがねになったり、インフルエンザ脳症を重症化し死亡率を高めるという報告があります。これらの成分が含まれている解熱剤を幼児に使用しないように、受診時に医師

から処方された薬以外は不用意に使わないようにしましょう。

### ★もしインフルエンザにかかったら

安静と水分補給に留意しましょう。また、他人にうつさないようにマスクを着用、人が集まる場所は避けましょう。咳・くしゃみの際はティッシュなどで口と鼻を押さえ、他人から顔を背け1m以上離れましょう。学校保健法では、学校への復帰時期を「**解熱したあと2日を経過するまで**」としています。

### ★日常生活での予防も大事

- ・人混みへの外出は控える
- ・外出時にはマスクの着用を
- ・適度な湿度を保つ
- ・十分な休養をとる
- ・食事はバランスよくしっかりと食べましょう。

### ノロウイルスによる感染性胃腸炎について

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は毎年11月から3月にかけて流行します。主な症状は吐き気、嘔吐、下痢、発熱です。人から人へ感染する場合と食品から感染する場合があります。

### ★人から人への感染を予防す

### るポイント

ウイルスが手などに付いて口に入る場合と吐物の飛散からうつる場合があります。感染予防の最も有効な対策は手洗いです。トイレを使用した後、調理の前、食事の前には必ず石鹸を使って流水で手を洗いましょう。

※患者の吐物や糞便の処理は部屋の換気をしながら使い捨てのマスクと手袋を着用し、ペーパータオル等でふき取ります。ふき取った後の床などは、次亜塩素酸ナトリウム(キッチンハイター等)を浸したキッチンペーパーで覆い、10分ほど放置します。ノロウイルスは乾燥すると、空气中に漂い、感染を広げることがあります。吐物等は乾燥する前に処理することが大切です。処理後は、手洗いとうがいをしてください。

### ★食品からの感染を予防するポイント

カキなどの二枚貝は中心部までしっかりと加熱してから食べましょう。(中心部の温度85度以上で1分間以上の加熱)生鮮食品(野菜や果物など)は調理前に流水で十分に洗いましょう。

### 認知症を介護されている 家族の交流会が開催されました。

介護の専門職でさえ大変で悩む事が多い認知症の介護。在宅で介護されている家族の皆さんは、どのように対応したらよいのか、悩みながら毎日介護を続けています。

認知症の人を楽に介護する決まった方法などありません。でも24時間365日、家族は世話を続けなければなりません。

ちょっとした工夫や、気持ちの切り替えで、「介護者自身が楽になる方法」をみつければいいことが、大切だといわれています。

交流会に参加された家族の皆さんは、「グループホームがじゅまる」の早川百合枝さんを交えた意見交換の中で、自分自身が少し元気になって帰っていかれました。

まだまだ、理解されていない事が多い「認知症」。家族があるいは自分自身が認知症になつてしまう事は誰にでも考えられる事です。

認知症の全国研修会が鹿児島で開催されました。テーマ

は「ひとりじゃない。認知症の人と家族に安らぎを」です。その時に紹介された『認知症介護の極意』を紹介します

- ① 認知症は病気です。残念ながら今は治せません
- ② 何もかも自分でする必要はありません。家族や周囲の人に上手に手伝ってもらいましょう。自分だけで介護を背負わないで下さい。
- ③ 自分の介護の限界を決めてください。誰だって限界はあります。
- ④ できるだけ「見ざる」「聞かざる」「言わざる」になつてください。結構、認知症の人はいろいろなことができるといわれています。
- ⑤ 息抜きは必ず、無理をしてもしましょう。認知症に優しくなれるコツです。
- ⑥ 手伝う人は、主たる介護者の気持ちをお大切にしましょう。本当の苦労は、家族にしかわからないものです。「手も金も出せない人は、口も出しすぎず、静かに見守つて、家族の応援者になつてくだささい。息抜きできる場所を作つてあげてください」

平成19年4月、全国の全ての小学校6年生、中学校3年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」が行われました。本調査

の目的は、全国的な義務教育の機会均等と水準向上のために、児童生徒の学力・学習状況を把握・分析することにより、教育の結果を検証し、改善を図ることです。

下のグラフは、教科の領域ごとの通過率を、全国を百としたときの県と本町の平均を表したものです。

学力は、児童・生徒の夢を実現させたり、21世紀を力強く生き抜いたりするために必要なものです。

児童・生徒はもとより、家庭や地域が一丸となって、喜界島の子どもたちを見守っていきましょう。

お詫びと訂正

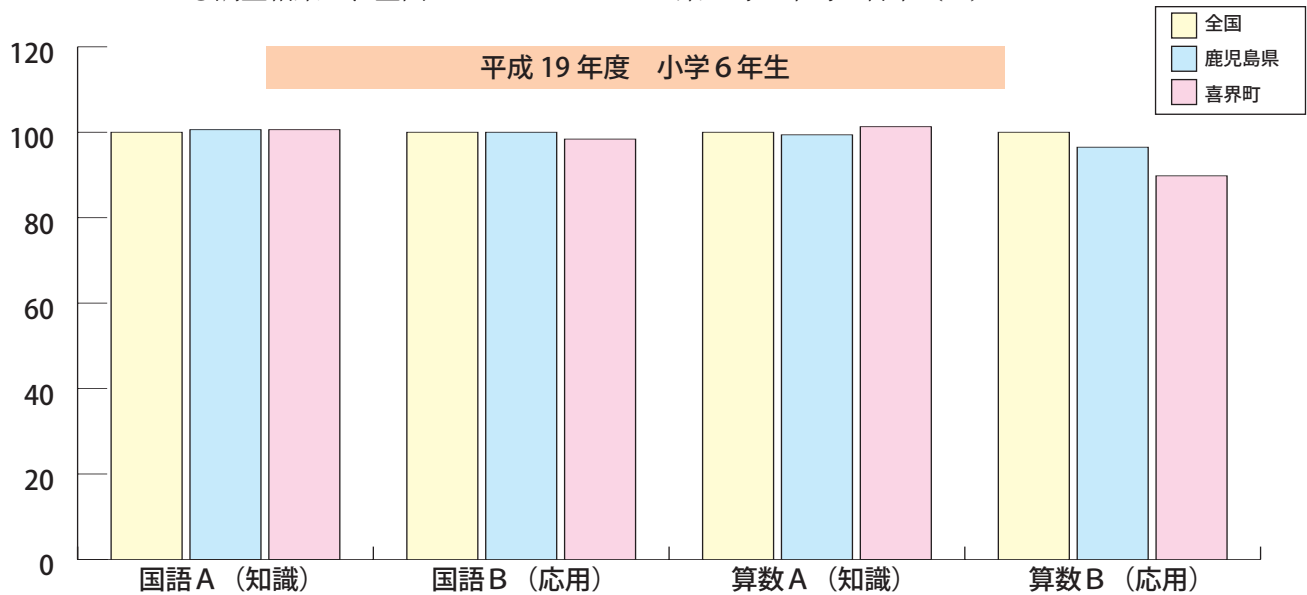
先月号P11「第3回喜界町子ども議会」で誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

発表者

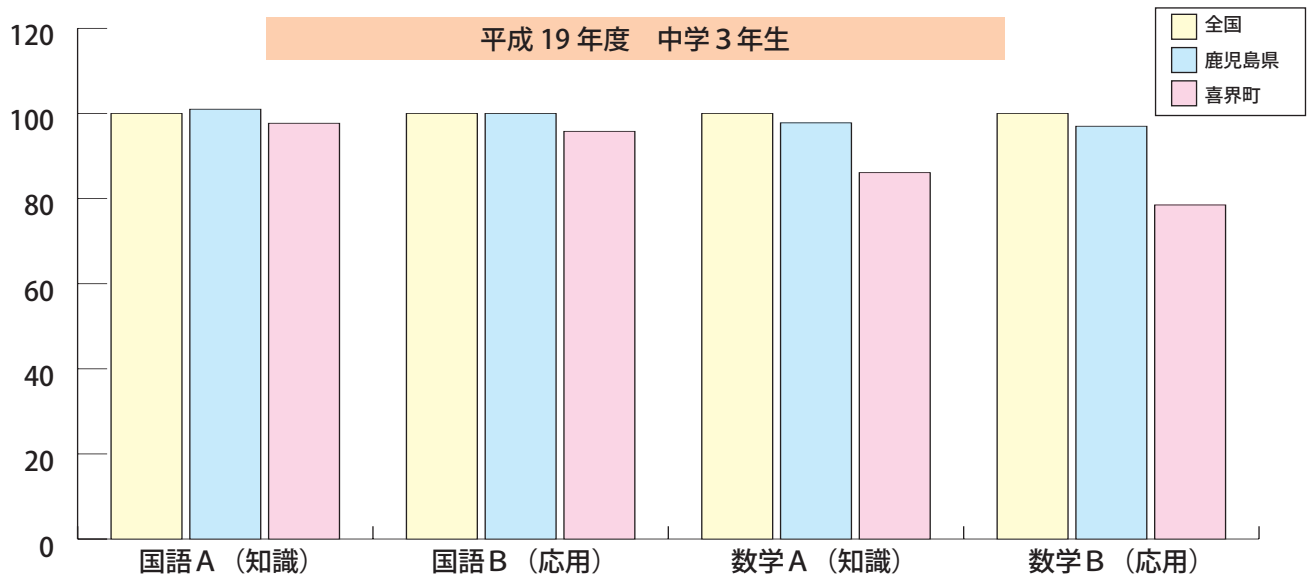
早町小 萩原昭真

## 平成19年度 全国学力調査結果

○調査結果は、全国を100としたときの県・町の平均正答率(%)



	国語 A (知識)	国語 B (応用)	算数 A (知識)	算数 B (応用)
全国	100.0	100.0	100.0	100.0
鹿児島県	100.6	100.0	99.4	96.5
喜界町	◎100.6	98.4	◎101.3	▲89.8



	国語 A (知識)	国語 B (応用)	数学 A (知識)	数学 B (応用)
全国	100.0	100.0	100.0	100.0
鹿児島県	101.0	100.0	97.8	97.0
喜界町	97.7	95.8	▲86.1	▲78.5

＊情報ひろば＊

かごしま子育て支援パスポート事業  
協賛企業・店舗を募集します！

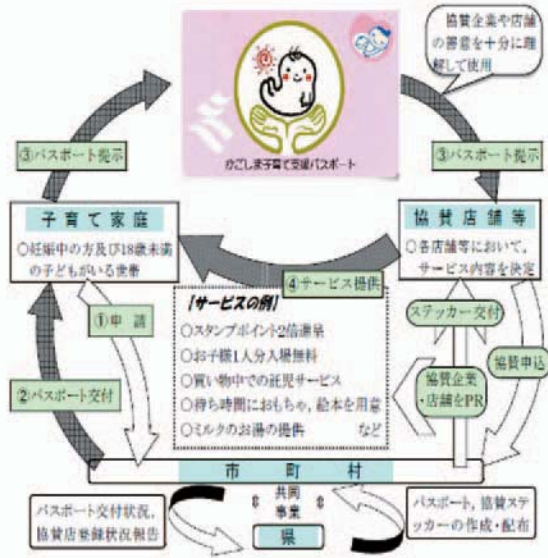
～かごしま未来を担う子どもたちの成長や子育てを支援いただける企業・店舗を募集します。～

かごしま子育て支援パスポート事業の趣旨は？

かごしま子育て支援パスポート事業は、子育て家庭を地域、企業、店舗、行政が一体となって支援する気運づくりなどを目的に実施するものです。

かごしま子育て支援パスポート事業の仕組みは？

妊娠中の方及び18歳未満の子どもがいる世帯が、協賛企業・店舗でパスポートを提示すると、協賛企業・店舗の善意により、買い物スタンプポイントの加算や割引、託児サービス、ミルクのお湯の提供など、独自の子育て支援サービスの提供を受けることができます。



協賛企業・店舗のメリット、子育て支援サービスについての詳しいお問い合わせは、役場保健福祉課までご連絡ください。☎ 0997-65-1111 (内線 37)

喜界土地改良区から農家のみなさんへお願い

土地改良施設（スプリンクラー・給水栓等）は、農家の皆さんの財産です。今期のサトウキビ刈り取りが始まりますが、大型機械（ハーベスター等）による刈り取り・運搬・耕耘等の作業中に接触及び折損事故が発生しないように注意をして作業を行ってください。

※作業を行う前に次の確認作業は必ず行ってください。

★ほ場内の給水栓及びスプリンクラーの設置している場所を確認する。

★給水栓のふた及びスプリンクラーが、ほ場内に飛散してないか倒れてないか確認をする。

★ハーベスターに依頼する農家は、刈り取りの前後必ずほ場内の施設（スプリンクラー等）を確認する。

作業中、施設へのトラブルが発生しましたら喜界土地改良区まで連絡ください。

▽問い合わせ先

喜界土地改良区  
☎ 0997-53-3151  
3153

税のお知らせ

法定調書の提出は  
1月31日まで

給料、報酬、不動産の使用料等を支払った場合には、支払先の住所、氏名、支払金額等を記載した源泉徴収票や支払調書等（総称して「法定調書」といいます）を税務署に提出することになっています。

この法定調書は、利子、配当等の一部を除き、1年間の支払分を取りまとめて提出するもので、平成19年中の支払に係る法定調書の提出は、平成20年1月31日（木）までとなっていますから、記載誤りのないよう正確に記載し、期限までに提出してください。

なお、法定調書の提出については、「国税電子申告・納税システム（eTax）」を利用してインターネットでの提出ができます。

法定調書を eTax を利用して提出するための手続等、詳細については、ホームページをご覧いただくか、最寄りの税務署（資料情報担当者）や税務相談室にお気軽にお尋ねください。

○ eTax ホームページ  
<http://www.e-tax.nta.go.jp>

「福祉の職場就職面談会」参加者募集

県と県社会福祉協議会では、福祉職場の人材確保と求職希望者の求職活動を支援するため、福祉職場の人事担当者と求職希望者との就職面談会を、平成20年2月10日に開催します。

●日時

平成20年2月10日（日）  
午後1時から午後4時まで  
（受付＝午後0時30分から）

●場所

県青少年会館 1階大ホール  
（所在地：鹿児島市鴨池新町1番8号）

●内容

福祉職場の人事担当者と求職希望者が、仕事内容、求人時期、条件、募集方法等について個別に面談します。

●参加対象者

求職者等＝福祉職場へ就職を希望する一般求職者及び大・短大・専門学校等の最終学年在学学生（高校生は除きます）並びに福祉施設への就職に関心

▽問い合わせ先

鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
☎ 096-258-7888

▽問い合わせ先

大島税務署 個人課税部門  
☎ 0997-52-4321

# 町有地売却案内

町では、公共事業などに今後使用予定のない土地の売却を検討しています。  
購入を希望される方は、入札参加申込み書により申込みください。

## ■売却物件

番号	所在地	地目	面積	予定価格（最低売払価格）
1	喜界町赤連 2715 番地	宅地	681.95	13,707,195
2	喜界町湾 78 の 1	宅地	436.36	3,316,336
3	喜界町早町 460-2	宅地	299.07	963,005

**【応募資格】** 喜界町に居住されている方で町税各種等を滞納していない方

**【応募方法】** 申込用紙（町役場総務課備え付け）により申し込んでください。なお、郵送・電話・FAX・電子メール等での受付は行っていません。

**【受付場所】** 町役場総務課

**【申込受付期間】** 平成 20 年 1 月 7 日（月）～平成 20 年 1 月 11 日（金）8 時 30 分～17 時 15 分

**【購入手続方法】** 入札で購入者を決定します。

入札とは、入札参加者に購入希望価格を記入していただき、町があらかじめ決めた価格（予定価格）を上回り、かつ最高の価格を記入された方と契約する方法です。

**【売買契約・申込要項】** 役場 2 階総務課で閲覧して下さい。

**【その他】** ※売買物件の面積は実面積又は公簿面積ですが、再測の結果相違が生じても面積及び売買価格の変更はいたしません。

※いずれの土地も、現況のまま売払いとなります。土地内に含まれる立木や工作物等は町では撤去しません。

**【問い合わせ先】** 喜界町役場総務課財産係 ☎ 0997-65-1111

## お知らせ

### 平成 20 年度保育所入所の申込について

平成 20 年 4 月より公立保育所から民間保育所（社会福祉法人秀心会）、保育所名をひまわり第一保育園・ひまわり第二保育園としてスタート致します。

**【対象児】** ひまわり第一保育園：1 歳～小学校就学前

ひまわり第二保育園：1 歳～3 歳の児童

**【受付期間】** 平成 20 年 1 月 21 日（月）～1 月 23 日（水）3 日間

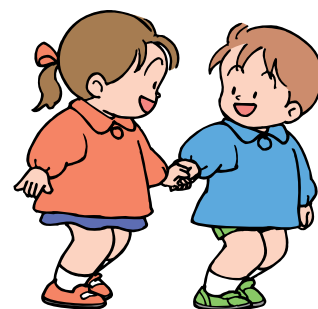
**【受付時間】** 午後 12：00～14：00、16：00～17：30

**【受付場所】** 喜界町役場・研修室

**【申込用紙】** 第一・第三保育所、保健福祉課に 1 月 4 日から用意してあります。

**【入所基準】**

- ①居宅以外で労働することを常態としていること。
- ②居宅内で当該児童と離れて日常の家事以外の労働をすることを常態としていること。
- ③妊娠中であるか又は出産後間がないこと。
- ④疾病にかかり、若しくは負傷し、又は精神若しくは身体に障害を有していること。
- ⑤長期にわたり疾病の常態にある又は精神若しくは身体に障害を有する同居の親族を常時介護している。
- ⑥地震、風水害、火災その他の災害の復旧に当たっていること。



※詳しくは役場保健福祉課（☎ 65 - 1111）へお尋ねください。

# 古代から中世(千年前)を旅する

～ シリーズ『城久遺跡群』 ～ part 9

今月号では、城久遺跡群の活用や報道機関(新聞・テレビ)の取り上げ状況について報告します。

城久遺跡群の活用とは、簡単に「町民に利用してもらおう」ということです。具体的には、学校の授業の一環で遺跡を見学したり、遺跡から出てきたものを見たり・触ったり、あるいは、発掘調査を体験してもらおうことです。

(その他、いろいろな団体の会議などで遺跡群の説明を行ったりいたします)10月からだと先のような内容で10団体が活用しています。これから先も要望があれば可能な限り対応させてもらいたいと考えていますのでどうぞお気軽にお問い合わせください。(町民が島外からのお客さんを案内してこられた時には簡単な説明も行っています。)

次に、報道機関の取り上げ状況です。まず、テレビの取材では大阪の朝日放送が今月1・2日に取材をし、7日に関西圏で放映がありました。また、沖縄のテレビ局の取材が12日にありました。

それから、新聞では12月5日と6日に南海日日新聞・大

島新聞・南日本新聞に掲載されました。このことは、城久遺跡群の発掘調査で貴重な発見が相次いでいることの表れではないかと考えています。皆さんの地元にある貴重な遺跡(遺産・宝)をどんどん活用していただきたいと思います。

11月27日：第二中学校



11月8日：志戸桶小学校



## 輝け！畜産農家

11月子牛のセリ市が11月6日、町セリ市場であった。今回のセリは雌82頭、去勢82頭が出荷され、総売り上げ価格は、7,743万3千円。雌の最高価格は55万円、去勢は大倉修さんが出荷した57万4千円が最高値でした。

**スポットライト**

大倉 修 (68) キクヨ (67)



伊実久在住

牛の飼育農家として8年余りとなる修・キクヨご夫妻。親牛17頭、子牛13頭を飼育しています。「畜産の経験はまだまだ浅く分らないことばかり。学ぶことや苦勞も多いが、育てる仕事はやっていて楽しいよ」と笑顔で話します。

謙虚な姿勢とは裏腹に、夫妻の子牛はセリ市場では平均以上の価格で落札され、畜産関係者から一目置かれる存在といえます。

経験を積み実績を残す中で、夫婦が飼育の柱としていることは「いい牛を生産するには技術的なことも色々あるが、最終的には、牛との触れ合いが基本」。早朝の牛舎での日課は、牛一頭一頭の名前を呼びながら「おはようさん」と優しく声をかけ、神経質な牛のストレスを極力、軽減するように配慮しています。

また、子牛にブラシで毛並みを整える作業も取り入れ、細やかな愛情を注ぐことで牛とのコミュニケーションを図っている。畜産関係者の「人なつこい子牛が多い」という評判も何となく頷けます。

「子牛は孫と一緒に。でも自分たちの仕事であると割り切らなければやれません」。初めてセリに参加した時、落札された子牛がフェリーで搬送される姿に涙が止まりませんでしたというキクヨさん。夫妻の飼育は、別れの辛さを身にしみているからこそ優しく見守ってあげられるインタビュー後に強く実感しました。

# 女優業に憧れて! 上地栄江さん芸能界デビュー

生き残る為の競争が半端じゃない世界として知られる芸能界。この世界で湾出身者の上地栄江さん(21||東京在住)が女優として輝きを放ち始めています。

芸能界入りは東京でスカウトされたのがきっかけと話す上地さんは、芸能プロダクション「オフィス彩」に所属。上地瞳(芸名)としてデビュー。テレビや舞台上に活躍の場を広げようと女優の道を歩み出しました。

小さい頃は「やんちゃで目立つことが大好きだった」と活発な一面を覗かせ、幼稚園当時の夢はアイドル歌手。さらに年を重ねる毎に幾つもの夢を追い求め、21歳になった今年、大きな夢であった「女優業」という職業を手にしました。



「人との出合いや役になりきれた瞬間が喜び」と

表す。

将来の夢は「アクションからシリアス、コメディまで幅広く挑戦してみたい」とチェレンジ精神旺盛。さらに「演技で仕事をする実力派女優を目指す」と力強く語ります。一方、妥協のない情熱に満ちあふれた稽古や演技で気付いた点などを感情・指導ノートにまとめるなど芸を深めるためには余念がないです。

最後に「事務所を信じ、自分を信じ、少しずつ頑張って両親への恩返しをしたい」と言葉を寄せました。

今後の活躍が期待される上地さんは早速、12月からテレビのブラウン管などに登場します。

12月29日(土)午後21時から2時間番組「吉原炎上」(テレビ朝日系列)で、「初音」役として出演。また、舞台ではゴジラと少女の恋の内容で上演予定の『ゴジラ』にもキャスティングされています。

舞台の日程は未定です。



## 喜界歌壇

いくばくの生命とどめむ草蔭に虫の音夜のしじまを渡る

林 蓮香

思い出の秋の祭りの笛の音や幼げなき日のがれを追う

北島 シナ

秋風の吹く遠近に豆打棒の音せし昔脳裡に消えず

有村 道子

波の花散る海辺には人影も見えずに冬のおとづれ近し

竹田ヨシ子

秋風に吹かれただよう雲染めし夕日の中を蜻蛉飛び交う

平尾 チヨ

誇るものなし吾の一生は

屋良 ミノ子

老いし吾吹く秋風に衿正す身をも心もことさら深く

美代 イシ

秋空に燃ゆる紅葉に声上げてふところ深く風透きてゆく

郡 市子

秋風が地上にやすらぎ与えしを嵐近づき潮鳴り聞こゆ

弥島 幸子

庭石の苔生い古りてもみじ葉を載せてしずもる英治の館

武田 幸子

高じいる身を横たえて秋雨の音を聞きおりこころ渴く日

嶺倉 祝子

## 戸籍の窓

こんにちは  
赤ちゃん

氏名 保護者住所

繁山常久 喜智赤連

都歩乃香 一成湾

涉花咲 良史湾

武愛華 恵志湾

永山唯斗 富和荒木

新田優月 稔仁中里

長谷川流 克己浦原

西田元喜 乙歌佐手久

高橋侑生 直樹川嶺

いつまでも  
お幸せに

池田名住所

川畑つぐみ 小野津

竹田杏光 赤野連

東目杏里 志戸桶

前田底垂 中戸里

豊田忠賀 小野津

三島麻由美 塩道

三浦麻由美 塩道

ごめい福を  
お祈りします

住所氏名年齢

湾所氏名年齢

小野津 麓ヨシ 76才

赤野連 吉田昭雄 74才

浦原叶ダイ 96才

荒木重野照 72才

伊砂豊原久男 73才

志戸桶 濱上文雄 90才

志戸桶 政マツ 85才

嘉鈍 政ヨシ 94才

社協だより  
香典返し

赤連 折田洋吉

上嘉鉄 三浦啓良

赤連 兜坂浩教

手久津久 森元幸子

伊砂 豊原シゲ子

荒木 柳一利

那覇市 榮山俊仁

(川嶺出身)

### 喜界町の推計人口

(平成19年11月30日現在)

世帯数	3,757戸 (-8)
人口	8,407人 (+5)
男	3,985人 (+6)
女	4,422人 (-1)

# 写真で振り返る 2007年 喜界島



8月22日 永志保野さん  
母校早町小学校で野外コンサートを開催



5月18日  
早町駐在所落成式



8月 第一・第二・早町・  
奄美市笠利（2校）、中学校野球合同練習



6月  
傷ついたウミガメ（タイマイ）保護



1月16日、元プロ野球選手  
高橋英樹さんガッツ喜界を指導



9月21日 町議会議員「城久遺跡群や  
平張り施設」などを調査視察



6月24日  
一中校区壮年ソフトボール大会



2月11日・12日  
古代・中世の境界領域シンポジウム開催



10月31日  
安全運転管理協議会によるクリーン作戦



7月13日 台風4号接近  
園児は保護者らと家路に向かう



3月 兄弟ディオ「Doki Doki」  
関西奄美会で熱演



11月12日 小野津小学校・  
滝川小学校山海交流会  
（アサギマダラのマーキング学習など）



7月 NHKドラマ「ジャッジ」収録  
（写真＝スギラビーチ）  
～放映後は大反響を呼んだ～



4月 恒例の有村商事（奄美市）  
喜界島観光ツアー（写真＝加工センター）



11月 冬の味覚、黒糖づくり  
タンムでの炊きあげは珍しい



7月 法政大学の学生らが来島  
石垣の特性を説明する晶貴一真さん



5月 モクマオウ帯化病が  
一部に発生（喜界ガーデン）